



国際ファブリ病フォーラム 2026

実行委員長: 衛藤 義勝 (財)脳神経疾患研究所/ 東京慈恵会医科大学

副実行委員長: 小林 正久(東京慈恵会医科大学小児科講座)

東京慈恵会医科大学 1号館3階講堂

会場

Tokyo Jikei University School : Main Auditorium

日時

2026年 10月 2日 (金) 9:00-18:30

10月 3日 (土) 9:00-14:00

第1報

共催:NPO法人日本ライソゾーム病研究センター、国際ライソゾーム病フォーラム、
厚生労働省難治性疾患行政事業ライソゾーム病奥山班、(財)脳神経疾患研究所

開催テーマ: ファブリ病の病態、診断、治療の最先端 & ライソゾーム病
の新生児マススクリーニングの世界の現状

プログラム概要

1. ファブリ病の新しい病態研究
2. ファブリ病の遺伝子異常とバイオマー研究
3. ファブリ病の新しい治療開発—新型酵素 & 低分子治薬、
核酸治療、遺伝子治療の開発最新状況
4. ライソゾーム病: 世界の新生児スクリーニングの最先端

主な招聘外人演者予定: Prof. R. Desnick (USA.)、Prof. D. Hughes (UK),
Prof. R. Guiglani (Brazil), Prof. C. Tondel (Norway)、Prof. J. Medin (USA)、
Prof. M. Lenders (Germany), Prof. R. Hopkins, Prof. Y.H. Chien (Taiwan)、
Prof. D.M. Niu (Taiwan)他



事務局:(財)脳神経疾患研究所 先端医療研究センター(新百合ヶ丘総合病院内) 秋山、平野、岩本

インターチェンジ内 〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-2-5 共同通信会館 forum-secret@intergroup.co.jp 担当 和泉